

副専攻名 英語学英米文学[基礎]

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)
 英語学英米文学の基本的な知識や考え方を体系的に学び、ある程度の英語の読解力・運用能力を身につけることを目的とするカリキュラムである。また、それぞれの講義科目によって基本的な知識を学び、演習科目を通して具体的な実践方法、アプローチの仕方を学ぶことで、学問的な理解を深める。

副専攻の学習成果
 ・英語学英米文学に対する関心が深まる。
 ・英語学英米文学の基本的知識を身につけ、方法論について体系的に理解する。
 ・各分野の資料や文献を精読し、分析・批判する能力を身につける。
 ・英語に関する「読む・書く・聞く・話す」能力をバランスよく身につける。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	Q1	Q2	Q3	Q4
21408	英語学概説A	英語学の研究分野一般についての理解を深め、自らの関心領域を特定する。	2～4	*	*	(*)	(*)
42197	英語学概説B	英語学の研究分野一般についての理解を深め、自らの関心領域を特定する。	2～4	*	*	(*)	(*)
42198	英語学総論	英語学の各領域に関する総合的な知識を獲得し、自らの関心領域を特定する。	2～4	*	*	(*)	(*)
42126	英語学講義A	英語学における基礎知識を身につける。	2～4	*	*	(*)	(*)
42199	英語学講義B1	英語学における基礎知識を身につける。	2～4	*		(*)	
42200	英語学講義B2	英語学における基礎知識を身につける。	2～4		*		(*)
42128	英文法講義A	英文法に関する先行研究からの洞察を踏まえて、英文法の基本的概念の理解を深め、英語力、文法力の向上を目指す。	2～4	*	*	(*)	(*)
42201	英文法講義B1	英文法に関する先行研究からの洞察を踏まえて、英文法の基本的概念の理解を深め、英語力、文法力の向上を目指す。	2～4	*		(*)	
42202	英文法講義B2	英文法に関する先行研究からの洞察を踏まえて、英文法の基本的概念の理解を深め、英語力、文法力の向上を目指す。	2～4		*		(*)
42101	イギリス文学特殊講義A	シェイクスピアの後期の悲劇や問題劇、並びに、ジェームズ朝の劇作家の作品について、社会や政治の状況、家庭観、人の主体構成のあり方といった問題を絡めて、考えてゆく。 その時代の社会や文化の動向について、基本的な理解を確立する。 取り上げられる作家の作品の原文での抜粋に触れることによって、英文の読解力を増進させる。 レポートの課題としてシェイクスピアらの作品を読み通すことで、イギリスの戯曲にじかに親しんでゆく機会を持つ。	2～4	*	*	(*)	(*)
42102	イギリス文学特殊講義B	シェイクスピアが劇作家としての自らのあり方を確立していった16世紀末から17世紀初頭にかけてのシェイクスピアと彼の同時代の劇作家の作品について、社会や政治の状況、家庭観、人の主体構成のあり方といった問題を絡めて、考えてゆく。 その時代の社会や文化の動向について、基本的な理解を確立する。 取り上げられる作家の作品の原文での抜粋に触れることによって、英文の読解力を増進させる。 レポートの課題としてシェイクスピアらの作品を読み通すことで、イギリスの戯曲にじかに親しんでゆく機会を持つ。	2～4	*	*	(*)	(*)

副専攻名 英語学英米文学[基礎]

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

英語学英米文学の基本的な知識や考え方を体系的に学び、ある程度の英語の読解力・運用能力を身につけることを目的とするカリキュラムである。また、それぞれの講義科目によって基本的な知識を学び、演習科目を通して具体的な実践方法、アプローチの仕方を学ぶことで、学問的な理解を深める。

副専攻の学習成果

- ・英語学英米文学に対する関心が深まる。
- ・英語学英米文学の基本的知識を身につけ、方法論について体系的に理解する。
- ・各分野の資料や文献を精読し、分析・批判する能力を身につける。
- ・英語に関する「読む・書く・聞く・話す」能力をバランスよく身につける。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	Q1	Q2	Q3	Q4
21409	イギリス文学史A	人間の心の内奥の動きや無意識に目を向けて、実験的な手法を企てる、19世紀末から20世紀初頭のモダニズム期にかけてのイギリス小説の展開を、当時の社会状況や思想・思潮の動向をふまえながら、学んでゆく。 その時代の文学の流れと時代の動向について、基本的な理解を確立する。 取り上げられる作家の作品の原文での抜粋に触れることによって、英文の読解力を増進させる。 レポートの課題として長めの作品を読み通すことで、イギリスの小説にじかに親しんでゆく機会を持つ。	2～4	*	*	(*)	(*)
42203	イギリス文学史B	ヴィクトリア朝のイギリス小説の多岐にわたるその展開を、当時の社会状況や思想・思潮の動向、あるいは、作家のありようなどとの相関をふまえながら、学んでゆく。 その時代の文学の流れと時代の動向について、基本的な理解を確立する。 取り上げられる作家の作品の原文での抜粋に触れることによって、英文の読解力を増進させる。 レポートの課題として長めの作品を読み通すことで、イギリスの小説にじかに親しんでゆく機会を持つ。	2～4	*	*	(*)	(*)
42204	アメリカ文学史A	アメリカ文学のキャンオンと呼ばれている作家について概説する講義を通して、アメリカ文学の基礎的知識を習得することができる。	2～4	*	*	(*)	(*)
42205	アメリカ文学史B	「ロスト・ジェネレーション」の作家たち以降の「アメリカニズム」の定義を多文化主義へと変貌させていく担い手となった作家たちについて概観していく。	2～4	*	*	(*)	(*)
42206	北米文化論	英語圏文学・文化の歴史的成立過程をジェンダー・階級・人種の視点から考察し、現代に通ずる課題を読み解いていけるようにする。	2～4	*	*	(*)	(*)
42207	英語圏文学特殊講義	「アメリカ文化と黒人文学」をテーマとして、アメリカ社会の背景に「人種的要素」がどのように構造化されているかを探り、主要な黒人文学の知識を得る。	2～4	*	*	(*)	(*)
42154	英語学理論演習A	英語学の各理論についての理解を深め、自らの関心領域を特定する。	2～4	*	*	(*)	(*)
42219	英語学理論演習B1	英語学の各理論についての理解を深め、自らの関心領域を特定する。	2～4	*		(*)	
42220	英語学理論演習B2	英語学の各理論についての理解を深め、自らの関心領域を特定する。	2～4		*		(*)

副専攻名 英語学英米文学[基礎]

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

英語学英米文学の基本的な知識や考え方を体系的に学び、ある程度の英語の読解力・運用能力を身につけることを目的とするカリキュラムである。また、それぞれの講義科目によって基本的な知識を学び、演習科目を通して具体的な実践方法、アプローチの仕方を学ぶことで、学問的な理解を深める。

副専攻の学習成果

- ・英語学英米文学に対する関心が深まる。
- ・英語学英米文学の基本的知識を身につけ、方法論について体系的に理解する。
- ・各分野の資料や文献を精読し、分析・批判する能力を身につける。
- ・英語に関する「読む・書く・聞く・話す」能力をバランスよく身につける。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	Q1	Q2	Q3	Q4
42158	英文法研究A	英文法に関する総合的な知識とし思考法を獲得し、自らの関心領域を特定する。	2～4	*	*	(*)	(*)
42221	英文法研究B1	英文法に関する総合的な知識とし思考法を獲得し、自らの関心領域を特定する。	2～4	*		(*)	
42222	英文法研究B2	英文法に関する総合的な知識とし思考法を獲得し、自らの関心領域を特定する。	2～4		*		(*)
42223	英語学理論研究1	英語学における基本的な理論や研究について理解し、英語に関する知識を深める。	2～4	*		(*)	
42224	英語学理論研究2	英語学における基本的な理論や研究について理解し、英語に関する知識を深める。	2～4		*		(*)
42162	英語認知論A	認知言語学の考え方を学び、英語の理解に役立てる。	2～4	*	*	(*)	(*)
42225	英語認知論B1	認知言語学の考え方を学び、英語の理解に役立てる。	2～4	*		(*)	
42226	英語認知論B2	認知言語学の考え方を学び、英語の理解に役立てる。	2～4		*		(*)
42227	英語学基礎演習	・英語論文を精読する力を身につける。 ・言語(特に英語)に対する基礎的な洞察力・分析力を身につける。	2～4	*	*	(*)	(*)
42211	イギリス近代文学演習A	成熟した市民社会を背景にして、18世紀に興ってくるイギリス小説その展開を、当時の社会状況や思想・思潮の動向、あるいは、作家のありようなどとの相関をふまえながら、学んでゆく。 その時代の文学の流れと時代の動向について、基本的な理解を確立する。 取り上げられる作家の作品の原文での抜粋に触れることによって、英文の読解力を増進させる。 レポートの課題として長めの作品を読み通すことで、イギリスの小説にじかに親しんでゆく機会を持つ。	2～4	*	*	(*)	(*)
42212	イギリス近代文学演習B1	成熟した市民社会を背景にして、18世紀に興ってくるイギリス小説その展開を、当時の社会状況や思想・思潮の動向、あるいは、作家のありようなどとの相関をふまえながら、学んでゆく。 その時代の文学の流れと時代の動向について、基本的な理解を確立する。 取り上げられる作家の作品の原文での抜粋に触れることによって、英文の読解力を増進させる。 レポートの課題として長めの作品を読み通すことで、イギリスの小説にじかに親しんでゆく機会を持つ。	2～4	*		(*)	

副専攻名 英語学英米文学[基礎]

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

英語学英米文学の基本的な知識や考え方を体系的に学び、ある程度の英語の読解力・運用能力を身につけることを目的とするカリキュラムである。また、それぞれの講義科目によって基本的な知識を学び、演習科目を通して具体的な実践方法、アプローチの仕方を学ぶことで、学問的な理解を深める。

副専攻の学習成果

- ・英語学英米文学に対する関心が深まる。
- ・英語学英米文学の基本的知識を身につけ、方法論について体系的に理解する。
- ・各分野の資料や文献を精読し、分析・批判する能力を身につける。
- ・英語に関する「読む・書く・聞く・話す」能力をバランスよく身につける。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	Q1	Q2	Q3	Q4
42213	イギリス近代文学演習B2	成熟した市民社会を背景にして、18世紀に興ってくるイギリス小説その展開を、当時の社会状況や思想・思潮の動向、あるいは、作家のありようなどとの相関をふまえながら、学んでゆく。 その時代の文学の流れと時代の動向について、基本的な理解を確立する。 取り上げられる作家の作品の原文での抜粋に触れることによって、英文の読解力を増進させる。 レポートの課題として長めの作品を読み通すことで、イギリスの小説にじかに親しんでゆく機会を持つ。	2～4		*		(*)
42208	イギリス古典文学演習A	イギリス古典文学作品の英語に慣れ親しむことで、英語の読解力を総体的に高めると同時に、論理的な思考力を養う。 作品の中に表わされた作者の人間観や、当時の社会的規範や文化的状況、とりわけ近代における家族やジェンダーといった問題も併せて考察し見識を深める。	2～4	*	*	(*)	(*)
42209	イギリス古典文学演習B1	イギリス古典文学作品の英語に慣れ親しむことで、英語の読解力を総体的に高めると同時に、論理的な思考力を養う。 作品の中に表わされた作者の人間観や、当時の社会的規範や文化的状況、とりわけ近代における家族やジェンダーといった問題も併せて考察し見識を深める。	2～4	*		(*)	
42210	イギリス古典文学演習B2	イギリス古典文学作品の英語に慣れ親しむことで、英語の読解力を総体的に高めると同時に、論理的な思考力を養う。 作品の中に表わされた作者の人間観や、当時の社会的規範や文化的状況、とりわけ近代における家族やジェンダーといった問題も併せて考察し見識を深める。	2～4		*		(*)
42214	英語圏文学演習1	英語圏の文学テキストを精読しながら、みずからテーマを見つけ解読していく能力を習得できる。	2～4	*		(*)	
42215	英語圏文学演習2	英語圏の文学テキストを精読しながら、みずからテーマを見つけ解読していく能力を習得できる。	2～4		*		(*)
42216	アメリカ文学演習	アメリカ文学テキストを精読しながら、みずからテーマを見つけ、解読していく能力を習得できる。	2～4	*	*	(*)	(*)
42185	英米文学演習A	英米文学のテキストを精読しながら、みずからテーマを見つけ解読していく能力が習得できる。	2～4	*	*	(*)	(*)
42217	英米文学演習B1	英米文学のテキストを精読しながら、みずからテーマを見つけ解読していく能力が習得できる。	2～4	*		(*)	

副専攻名 英語学英米文学[基礎]

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

英語学英米文学の基本的な知識や考え方を体系的に学び、ある程度の英語の読解力・運用能力を身につけることを目的とするカリキュラムである。また、それぞれの講義科目によって基本的な知識を学び、演習科目を通して具体的な実践方法、アプローチの仕方を学ぶことで、学問的な理解を深める。

副専攻の学習成果

- ・英語学英米文学に対する関心が深まる。
- ・英語学英米文学の基本的知識を身につけ、方法論について体系的に理解する。
- ・各分野の資料や文献を精読し、分析・批判する能力を身につける。
- ・英語に関する「読む・書く・聞く・話す」能力をバランスよく身につける。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	Q1	Q2	Q3	Q4
42218	英米文学演習B2	英米文学のテキストを精読しながら、みずからテーマを見つけ解読していく能力が習得できる。	2～4		*		(*)
42110	英米言語文化概説	・英語圏の言語文化に触れ、理解を深める。	2～4	*	*	(*)	(*)
42228	英米文化交流史研究1	・イギリス内外の政治外交史について、広く理解できる。 ・自らの関心を基に、独自に調査に取り組むことができる。	2～4	*		(*)	
42229	英米文化交流史研究2	・イギリス内外の政治外交史について、広く理解できる。 ・自らの関心を基に、独自に調査に取り組むことができる。	2～4		*		(*)
42113	イギリス文学概説A	・18世紀までのイギリス文学の歴史が分かるようになる。 ・様々な英語に触れ、現代語以外の英語に馴染める。	2	*	*		
42114	イギリス文学概説B	・19世紀以降のイギリス文学の歴史が分かるようになる。 ・様々な英語に触れ、現代語以外の英語に馴染める。	2			*	*
42115	英米文化研究A	英語圏の言語文化に触れ、理解を深める。	2～4	*	*	(*)	(*)
42230	英米文化研究B1	英語圏の言語文化に触れ、理解を深める。	2～4	*		(*)	
42231	英米文化研究B2	英語圏の言語文化に触れ、理解を深める。	2～4		*		(*)
42232	英語圏広域文化研究	英語圏の社会を取りまく様々な問題に関する広い知識を獲得することができる。	2～4	*	*	(*)	(*)
42233	英米文化動態論1	英米を中心とした英語圏で、時代を経て変化を遂げていく様々な文化が抱える問題について理解を深める。	2～4	*		(*)	
42234	英米文化動態論2	英米を中心とした英語圏で、時代を経て変化を遂げていく様々な文化が抱える問題について理解を深める。	2～4		*		(*)
42235	英米文化基礎論1	英米の文化の基礎知識を得て、取りまく問題について理解を深める。	2～4	*		(*)	
42236	英米文化基礎論2	英米の文化の基礎知識を得て、取りまく問題について理解を深める。	2～4		*		(*)
42237	イギリス小説演習	・イギリス文学を論じる観点が分かる。 ・英文を文法的に正確に解釈する力がつく。	3	*	*	(*)	(*)
42238	英米言語文化演習1	・英語圏の言語文化に触れ、理解を深める。	2～4	*		(*)	
42239	英米言語文化演習2	・英語圏の言語文化に触れ、理解を深める。	2～4		*		(*)

副専攻名 英語学英米文学[基礎]

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

英語学英米文学の基本的な知識や考え方を体系的に学び、ある程度の英語の読解力・運用能力を身につけることを目的とするカリキュラムである。また、それぞれの講義科目によって基本的な知識を学び、演習科目を通して具体的な実践方法、アプローチの仕方を学ぶことで、学問的な理解を深める。

副専攻の学習成果

- ・英語学英米文学に対する関心が深まる。
- ・英語学英米文学の基本的知識を身につけ、方法論について体系的に理解する。
- ・各分野の資料や文献を精読し、分析・批判する能力を身につける。
- ・英語に関する「読む・書く・聞く・話す」能力をバランスよく身につける。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	Q1	Q2	Q3	Q4
42240	英語表現法1	英語表現の基礎知識を理解し、適切な表現を身につける。	2～4	*		(*)	
42241	英語表現法2	英語表現の基礎知識を理解し、適切な表現を身につける。	2～4		*		(*)
42193	英語プレゼンテーション	・英語でプレゼンテーションをする際に必要な基礎知識と基本的スキルを身につける。 ・テーマに沿って自身の考えをまとめ、発表し、相手に伝えることができる、英語力を養成する。 ・人前で発表する機会に慣れ、英語で効果的な発表ができるよう、スキルアップを目指す。	2～4	*	*	(*)	(*)
42174	英語コミュニケーション	・英語表現の基礎知識を理解し、適切な表現を身につける。 ・英語コミュニケーション能力を高める。	2～4	*	*	(*)	(*)
42242	実用英文法A1	実用的な観点から英文法を見直し、用法に見られる論理性を包括的に理解する。	2～4	*		(*)	
42243	実用英文法A2	実用的な観点から英文法を見直し、用法に見られる論理性を包括的に理解する。	2～4		*		(*)
42244	実用英文法B1	実用的な観点から英文法を見直し、用法に見られる論理性を包括的に理解する。	2～4	*		(*)	
42245	実用英文法B2	実用的な観点から英文法を見直し、用法に見られる論理性を包括的に理解する。	2～4		*		(*)
42177	アカデミック・ライティングA	自らの考察を英語で論理的に表現する方法を習得する。	2～4	*	*	(*)	(*)
42178	アカデミック・ライティングB	自らの考察を英語で論理的に表現する方法を習得する。	2～4	*	*	(*)	(*)

※ (*)は年度によって開講時期が異なることを示します。